

発行責任者 海老原 宏美  
東大和市南街 1-22-6  
シティコート南街1F  
東大和障害福祉ネットワーク  
TEL:042-567-2622  
(自立生活センター東大和内)  
2008年9月28日発行

## 〇〇.ご挨拶.〇〇

本日は、東大和障害福祉ネットワーク主催の映画「筆子・その愛」上映会にお越しいただき、ありがとうございます。

ネットワーク設立からはや3年目となりました。最初の頃は、どんな活動になっていくのかわからず、不安なこともたくさんありました。そして、とにかく、様々な人や団体間で情報を共有し、悩みや不安、それだけではなく喜びや新しい発見なども、共有し、お互いを知り合っていくことで、もうひとつ、東大和に新しい、大きな力を作り出せないか、と活動に試行錯誤してきた次第です。今まで、知的障害や身体障害、中途障害や精神障害など、自分が関わる分野のことしか分からなかった人たちが、未知であった分野の問題点などを知ることでより大きな視点を持てるようになってきています。団体間の交流も増えてきました。市への意見の提言力も大きくなっていきます。

また、市民の間だけの問題でもありません。ネットワークは、市民と行政とのつながりを作っていくことにも力を注ぎたいと思っています。自分たちの要望を主張するだけでは対立以外の何ものをも生み出しません。相手の意見にも耳を傾け、納得のいくまで議論をし、お互いに提言をしていけるような関係を築いていきたいです。

しかし、一番大事なことは、私たちの活動を、福祉分野以外の人も含め、もっと多くの人に知ってってもらうことだと思います。自分たちが住むこの地域に、こういう活動をしている、こんな人たちも一緒に住んでいるのだ、ということ、広く知ってってもらうことだと思います。なぜならば、老若男女を問わず、障害の有無を問わず、すべての人が、その多様なニーズや個性の差を認め合い、お互いがお互いを尊敬し合い、補い合えることこそが「福祉」であり、その環境を整えようとする中で初めて、社会を変える大きな力が生まれると思うからです。今回の映画上映会は、そんな願いを込めて企画しました。

戦前、どんな差別や偏見にも負けず、全くの未開の分野だった知的障害児の教育と生活の保障に全労力を注いだ石井筆子氏の努力を見習い、私たちも新しい活動に一步一步取り組んでいきたいと思っています。

最後に、この上映会に際しまして、多方面から様々なご協力をいただきましたことを、感謝申し上げます。

# 東大和障害福祉ネットワーク

平成18年4月、いろいろな問題をはらんだ「障害者自立支援法」が施行されました。

これを機会に、市内の障害児・者団体が互いに手を結び、みんなで障害福祉について、学び 情報交換をし 考えていこうと、同年5月に結成されたのが「東大和障害福祉ネットワーク」です。  
現在 市内の20の障害児・者団体、個人が趣旨に賛同、加盟しています。

## これまでの主な活動

### ☆設立シンポジウム

「これからどうなる『障害者自立支援法』」～とどけよう！私達の声～

各福祉サービスのパネリストが「障害者自立支援法」をわかりやすく解説。自立支援法の詳しい内容と、問題点を学びました。

### ☆勉強会

「障害福祉計画ってなに？」

ネットワーク代表の海老原さんを講師に、わかりにくい「障害者計画」と「障害福祉計画」の違いや内容について学びました。



障害者部会に積極的に出席し傍聴、計画策定の過程を見届けました。

### ☆全体会

加盟団体や個人会員が集まり、いろいろな問題を話し合いました。支援法の自己負担減免の最新情報など、有意義な会になりました。

### ☆アンケート実施

支援法についての不安事項や、市に対する要望アンケートを実施、その結果をもとに、福祉課と懇談会を行いました。

さらに市長に対し「支援法によって増大した利用者負担軽減」の要望書も提出しました

☆ **イエローリボン運動に協力!!**

障害者自立支援法の見直しを求めて始まったイエローリボン運動に協力! たくさんの方々が、黄色のバッチを身に付けてくださいました。

☆ **講演会**

「どうなっちゃうの?

**障害者自立支援法の下での作業所**

障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会の 白沢 仁氏を講師に、支援法施行後の現状と課題について学びました。

☆ **懇談会「ど〜する?災害時の対応・対策!?**

大きな地震や災害が続いたこの年、災害に対する不安の高まりを受けて、防災に関するアンケート調査を実施。

その結果をまとめ、市の担当課の方にも出席して頂いて懇談会を開催、私達が抱えている切実な不安の声を聞いて頂きました。

☆ **「総合福祉センター部門」を立ち上げ!**

「総合福祉センターを作る会(通称「作る会」)」の解散を受け、後を引き継ぎ、ネットワークの部門会として活動することになりました。

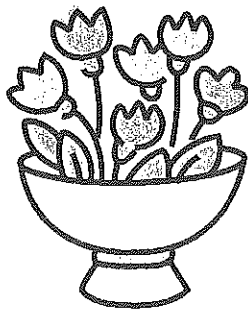
みなさんのご協力を頂いて、よりよいセンター建設に向けて、関係各所への働きかけをしていく予定です。

☆ **映画会「筆子・その愛」**

日本の障害者福祉のさきがけとなった滝乃川学園の創設者 石井筆子の生涯を映画化した作品の上映会を開催。

その他、会報「スタート」の発行や各署名協力なども行っています。

これからも東大和の障害福祉向上を願って、賛同団体、個人会員と共に広くみなさんのご協力を頂きながら活動していきます。



# 賛同団体

- 1、NPO法人 ほうじん 自立生活センター・東大和 ひがしやまと
- 2、NPO法人 ほうじん 障害児者支援ぐるーぷ「この指とまれ」 ゆび
- 3、NPO法人 ほうじん 生活支援センター207 共同作業所 きょうどうさぎようじょ 第2あとリエトントン だい
- 4、NPO法人 ほうじん アダージョ きょうどうさぎようじょ 共同作業所 こうぼう ライブリー工房
- 5、グループホーム フレンズ・モエ
- 6、社会福祉法人 しゃかいふくしほうじん えいぶる かいさぎようじょ かたつむりの会作業所
- 7、社会福祉法人 しゃかいふくしほうじん みんなの会 かい 第一みんなの家 だいいち いえ
- 8、社会福祉法人 しゃかいふくしほうじん みんなの会 かい 第二みんなの家 だいに いえ
- 9、社会福祉法人 しゃかいふくしほうじん みんなの会 かい 第三みんなの家 だいさん いえ
- 10、NPO法人 ほうじん 食工房 しょくこうぼう ばる
- 11、障害児放課後グループ しょうがいじほうかご ゆう
- 12、特定非営利活動法人 とくていひえいりかつどうほうじん ゆうらんせん
- 13、東大和市 ひがしやまとし 肢体不自由児者父母の会 したいふじゆうじしゃふぼ かい
- 14、東大和市 ひがしやまとし 肢体不自由児者を守る会 したいふじゆうじしゃ まも かい つばさ
- 15、東大和市 ひがしやまとし 障害児の卒後を考える会 しょうがいじ そつご かんが かい
- 16、東大和市 ひがしやまとし 身体障害者福祉協会 しんたいしょうがいしゃふくしきぎょうかい
- 17、東大和市 ひがしやまとし 手をつなぐ親の会 て おや かい
- 18、東大和市 ひがしやまとし 聴覚障害者協会 ちょうかくしょうがいしやきぎょうかい
- 19、福祉保育労 ふくしほいくろう みんなの家分会 いえぶんかい
- 20、手話通訳者の会 しゅわつうやくしや かい

・ 個人会員登録18名

賛同団体、個人ともに募集しています。

個人会員とは：

賛同団体に所属していないけれど、会の趣旨に

ご理解ご賛同いただける方

当ネットワークより直接情報をお届けします。

募金・カンパのお願い：

私たち東大和障害福祉ネットワークは皆さんの寄付・カンパのみを資金として活動しています。今年度の活発な活動のためにぜひ皆様のご協力をお願いいたします。